第1回自転車等駐車対策協議会のまとめ

1. 清須市自転車等駐車対策検討会の提言について

市内には、JR 東海、名古屋鉄道などの鉄道が走り10の駅があります。各駅には自転車駐車場が設けられています。これらの駅勢圏を見ると、特に通学通勤の自転車利用者にとって利用する駅の選択と利用状況によっては、収容台数と利用台数がアンバランスの状態となっているところがあると推定されます。

自転車駐車場の整備による非利用者による不公平感の解消、防犯性の向上、近距離利用者の抑制と地理的要因を含め広域的に考える必要があり、このことにより有料化に向けた具体的な方策について正確なデータを分析し専門的に自転車駐車場の将来について検討し整備計画を進めていく必要があると昨年度の検討会にて提言がありました。

2. 清須市自転車等駐車場の現状について

- (1) 市内公営自転車駐車場は8駅にあり名鉄新清洲駅の自転車駐車場が収容台数を超えている現状です。公営自転車駐車場全体の経費は、借地料 3,573,826 円、管理委託料 9,855,974 円となっています。
- (2) 主な駅の1日の乗車人員は、JR 枇杷島駅 3,335人、JR 清洲駅 3,404人、名鉄須ヶ口駅 4,015人、新清洲駅 3,747人となっています。
- (3) 放置自転車の撤去

平成23年度 撤去台数565台 平成24年度 撤去台数558台となっています。

【主な質疑】

- (問)乗車人員とは、乗り換えのお客様も含まれるのでしょうか。JR 枇杷島駅の 3,335 人という数字は、改札を通られる数なのでしょうか
- ※ 後日確認、右ページにより回答

3. 清須市自転車等駐車対策協議会の運営

清須市駅前自転車等駐車場整備基本計画策定にあたり、市内の駅前自転車駐輪場の課題について検討し、その改善策と放置禁止区域等の見直しについて協議します。

スケジュール

第1回駅前自転車等駐車の状況と課題5月28日(火)第2回駅周辺自転車等駐車問題への対応の方向性9月27日(金)第3回自転車等駐車対策の基本方針12月中旬

第4回 自転車等駐車場整備計画(案)の内容について 平成26年2月上旬

第1回自転車等駐車対協議会協議事項の主なまとめです。

第1回清須市自転車等駐車対策協議会 補足資料

資料2-2抜粋

(2)市内各駅の乗車人員数

区分	※1 年間乗車人員(人)	※2 1日平均乗車人員(人)
名鉄西枇杷島駅	149, 805	410
二ツ杁駅	462, 716	1, 267
新川橋駅	91, 105	249
須ケロ駅	1, 465, 628	4, 015
丸の内駅	155, 812	426
新清洲駅	1, 367, 788	3, 747
下小田井駅	610, 193	1,672
JR枇杷島駅	1, 217, 298	3, 335
清洲駅	1, 242, 511	3, 404
東海交通星の宮駅	82, 644	226
枇杷島駅	82, 733	226

平成23年度愛知県統計年鑑等(平成21年調査)

※訂正部分

区分

- ※ 1. 年間乗降者数(人) ⇒年間乗車人員(人)
- ※ 2. 1日平均乗降者数(人)⇒1日平均乗車人員(人)

乗り換え駅での乗車人員について

- 問 乗車人員とは、乗り換えのお客様も含まれるのでしょうか。JR 枇杷島駅の 3,335 人という 数字は、改札を通られる数なのでしょうか
- 答 この数字は、JR 東海枇杷島駅の乗車人員。東海交通事業は別会社になるため城北線枇杷島 駅からの乗り換えは、それぞれにカウントされます。

例えば、JR 岐阜駅のように高山線から東海道線へ JR 東海内での乗り換えについては、岐阜駅での乗車人員には含まれません。

回答: JR 東海